

岡崎ものづくり推進協議会だより Vol.18

岡崎地域での産学連携の成功事例



監理部 梅村 晋平氏

テクノフェアに参加し、産学連携実現！

中村科学工業株式会社

我社は、主にプラスチック成形用の温度調節機や各種材料乾燥装置などを製造販売しています。その多くはお客様の要望に応じて製造するため、機械や装置も多種多様です。

以前より自社が製造する機械や装置に数値的根拠で証明できる耐震の仕組み（アンカーの厚みや高さ等）を求めており、本協議会の企画である「平成17年度中部大学テクノフェア」に参加しました。その際に水野英二教授（工学部都市建設工学科）

の研究が目にとまり、その場で自社のニーズを相談しました。

その結果、当社が求める耐震プログラムの作製を早く引き受けていただきました。今ではプログラムのおかげで、一点ずつ異なる機械や装置の耐震に必要なアンカーを的確に計算できるようになりました。より安全で安心なものが製造販売できると同時に、数値的判断からムダなアンカーを取り除くことが可能になりました。

産学連携は、企業側が具体的なニーズを研究する研究者と出会い、直接話すことから始まります。岡崎ものづくり推進協議会には、今まで以上に大学との接点を持てるような企画をぜひ期待します。



アンカー

担当：神谷敏充・加藤・平野 53 - 6191

今年度は市内から4社が認定される ＝愛知ブランド企業＝



県内の優れたものづくり企業を認定する「愛知ブランド企業」。(認定：愛知県)15年度から始まった同事業では、毎年岡崎から認定企業が誕生しています。(15年度：4社、16年度：3社、17年度：2社)

(株)愛知屋仏壇本舗

匠の伝統技術と積極的な企画開発で高シェアを誇る三河仏壇のリーディングカンパニー。伝統様式・技法を守りつつ、消費者ニーズの変化に対応すべく新しい仏壇の企画開発、生産管理体制を整備し、伝統ある三河仏壇の存続発展を牽引している。

松井本和蠟燭工房

創業明治40年、伝統的製法を受け継ぐ和蠟燭の製作

“伝統的製法とチャレンジ精神”



「よりよい素材を使い、手間暇かけることは惜しまない。」と普段の取り組みについて語る松井氏。すでに、次のチャレンジへ向け動き出しているとか。

(株)前田金型製造所

顧客密着型の金型構想設計から品質保証まで行う鑄造用金型メーカー。顧客密着型の金型構想設計に始まり、金型製作、アルミ鑄造試作と品質確認、量産段階での金型保全まで前田グループ相互技術のネットワークで品質保証が出来るメーカー。15年度には(株)前田シェルサービスも認定されている。

(株)高木化学研究所

自動車、家電向けの金属、プラスチック部品メーカー、PET等樹脂のリサイクルに先進的に取り組む

ポイントは“環境対応と技術開発”



愛知ブランド応募にあたり、中心的役割を果たした、左から技術室長：友清氏、代表取締役：高木氏、設計・開発課長：木村氏。